

共助のための防災活動等補助金対象事業一覧（7団体）

No	団体名称	事業内容
1	特定非営利活動法人 こんにちは・国際交流の会	鶴見区及び近隣に在住の外国人に対し、年間を通し災害時や緊急時に落ち着いて対応がとれるよう施設体験型バスツアーを交えた外国人向けの防災教室を開催する。
2	鶴見レスキューパウズ	災害時のペット同行避難することを躊躇し、飼い主が逃げ遅れる状況を防ぐため、飼い主の責任や行政の支援についてペット防災セミナーの開催や、生活衛生課と共同で作成したスターターキットを地域防災拠点等へ周知する。
3	お母ちゃん学	鶴見区域内の子育て世代を中心としたサークルで、防災カフェの運営や防災講演会、ワークショップを開催して地域で顔の見える関係づくりを目指すとともに、災害時の料理やトイレ問題などについて学ぶことにより在宅避難に向けた備えを啓発していく。
4	シークレイン管理組合ロイヤルタワー横濱鶴見防災委員会	住居・商業施設・公益施設からなる大型複合施設全体の防災力を高めるため、委員会の活動に対する一定期間の防災コンサルティングを導入し、活動を充実させる。また、コンサルティング内容を活用した防災イベントを施設内で企画・実施し、共助の意識を啓発する。
5	生麦中学校ブロック 罹災者支援ネットワーク実行委員会	生麦中学区内において、災害時における地域防災拠点及び協力機関を無線等のネットワークで繋ぎ、各避難所の被災状況を把握し連携・協力するとともにブロック内小中学校を対象に防災に関わる講座を開設し、児童生徒の防災力の向上を図る。
6	ひと∞まちリンクYokohamaつるみ	防災カフェの開催を通じ、基礎的な知識等を啓発していくとともに、フィールドワーク（かまどベンチ体験・避難所体験）を踏まえ各々が在宅避難に向けた準備を行えるように啓発を行う
7	岸谷第二自治会	自治会に所属する小学生・中学生・高校生を中心としたメンバーで防災センターやAR技術による災害体験、実際の訓練への参加を促進し地域防災力の次世代を担う学生への意識啓発を図る。